

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもの保健 (実務家教員担当科目)		科目コード	22Y311	担当者	大安 貴佳子			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	オムニバス			
			授業形態	講義							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
乳幼児の特性を理解し、ガイドラインを踏まえた保育の在り方を学ぶ。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力		2. 「創造」 高度な知性と 創造力		3. 「実践」 明確な意思と 実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	子どもに起こりうる事故を予測し、危険箇所・改善箇所を挙げることができる										
2.	子どもの特徴を理解し、適切な保健指導について説明できる										
3.											
4.						◎	◎				
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験 (50%) 臨時試験 (20%) 受講態度 (20%) 発表内容 (10%)					
パワーポイント・参考資料を配布し、教科書に沿って講義形式で行う。						授業外学修時間					
課題等への対応						180分/授業1回					
小テストは返却し、授業内で解説を行う。											
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	オリエンテーション 子どもの心身の健康と保健の意義					シラバスで授業内容を把握。教科書pp.9～16を読む。子どもの貧困・虐待について考えをまとめる					
第2回	生物としての人の成り立ち 妊娠・出産について					事前：教科書19～20ページを読む 事後：妊娠・出産について学びを深め、留意点についてまとめる					
第3回	乳幼児期における身体の発育・発達					事前：教科書20～29ページを読む 事後：各月齢・年齢に応じた特徴をまとめる					
第4回	生理機能の発達と保健					事前：教科書30～40ページを読む 事後：生理機能についてまとめる					
第5回	発達に即した基本的生活習慣の形成					事前：教科書41～52ページを読む 事後：基本的生活習慣の形成のための関わりについてまとめる					
第6回	子どもの心身の健康状態					事前：教科書59～69ページを読む 事後：子どもの心に寄り添う関わりについてまとめる					
第7回	子どもの疾病の特徴、感染症					事前：教科書73～74ページを読む。予防接種について調べる 事後：感染症についてまとめる					
第8回	小テスト、感染症について					事前：教科書80～84ページを読む 事後：感染予防について家庭や園でできることについて考える					
第9回	子どもの疾病の予防および適切な対応 (1)					事前：教科書84～92ページを読む 事後：子どもの疾病の予防と対応についてまとめる					
第10回	子どもの疾病の予防および適切な対応 (2)					事前：教科書94～99ページを読む 事後：子どもの疾病と予防と対応についてまとめる					
第11回	子どもに起こりうる事故とその予防 (1)					事前：子どもに起こりうる事故事例について調べる 事後：事故予防について振り返りまとめる					
第12回	子どもに起こりうる事故とその予防 (2)					事前：子どもに起こりうる事故事例について調べる 事後：事故予防について振り返りまとめる					
第13回	発達障害について					事前：発達障害について知る 事後：発達障害についてまとめる					
第14回	乳幼児期・学童期・思春期の精神発達とヘルスプロモーション					事前：各年齢における発達課題について知る 事後：各年齢に応じた関わりをまとめる					
第15回	保護者との情報共有と家族の支援					これまでの講義を振り返り、疑問点があれば質問を控えておく。試験に向けて講義内容の理解を深める					
試験	定期試験を実施する										
教科書	子どもの保健 [著者]中根淳子・佐藤尚子 [出版社]みなみ書房				受講生へのメッセージ	令和3年に医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が施行されました。保育の現場でも医療的ケアを要する子どもをみる機会が増えると考えられます。すべての子どもたちの健康・安全を守ることが私たち保育者の責任です。正しい知識を持ち、子どもたちが安心して過ごせる保育をできるよう、一緒に学びましょう。					
参考書等	なし				実務経験に関する情報	①経験内容	病院、認定こども園での勤務経験あり。				
						②科目との関連	病院と認定こども園での勤務経験あり。子どもの健康・安全を守るため、医療現場・保育現場での実際の出来事を変えながら根拠に基づいた講義を行う。				